報告題名

投稿者氏　名

1.はじめに

参考となる構成例として本テンプレートを作成しています。構成は自由です。章立てをしない構成でも構いません。

2.調査の概要

本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文

3.調査結果

本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文本文

|  |
| --- |
| 【テンプレートの使い方】フォントは全文「游明朝体」で入力してください。ポイント数（サイズ）はコメント通りとしてください。すべての原稿が集まり割付後、和名は「游ゴシック体」、学名はイタリック体に一括変換します。【本文の記載について】1 Word形式を原則とします。右のコメントに参考として記述しましたが、「スタイルの設定」「書式の設定」は不要です。この意味が分からなければ、文章だけ構成して投稿してください。2 本文中の英数字は全て半角として下さい。読点｢、｣と句点｢。｣は全角として下さい｡3. タイトルは短く。レイアウトに支障をきたしますので、簡潔な表現を心がけて下さい。本文は冗長にならないようにして下さい。4. 表記ゆれや重複､矛盾にご注意下さい。誤脱字、特に学名､人名、地名､文献名の確認は入念に願います。5. 同地域での普通種の記録や同種の短報が複数あるときは、１本にまとめて下さい。内容を鑑みて、編集段階でまとめさせていただく場合があります。 |

4.調査目録

記載例①

モンシロチョウ *Pieris rapae crucivora* Boisduval, 1836

1頭,千葉市中央区青葉町,1.XI.2021,筆者採集・保管

記載例②

モンシロチョウ *Pieris rapae crucivora* Boisduval, 1836

1ex.,千葉市中央区青葉町,2021年11月1日,筆者採集・保管

|  |
| --- |
| 【データ】1. 様式に決まりは設けませんが、正確を期して下さい。2. 和名だけでなく学名も記して下さい。命名者を記す場合は頭文字のみを大文字として下さい(以下参照)。 例：モンシロチョウ *Pieris rapae crucivora* Boisduval, 1836 3. 場所は通称だけでなく、原則として正確な地名（字名等）を表記して下さい。4. 個体数、場所、年月日のほか、採集(目撃 ･ 撮影)者、標本の保管者は必ず明記して下さい。 5. 読点｢,｣と句点｢.｣､英数字は半角として下さい。6.文字化けするのでローマ数字「Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ,Ⅶ,Ⅷ,Ⅸ,Ⅹ,Ⅺ,Ⅻ」は使用せず、半角アルファベットのI, V, Xを使用してください。7.過去の会誌を参考にしてください。 |

【引用文献】

|  |
| --- |
| 【引用文献】1. 参考文献ではなく、実際に本文内で引用した文献のみを記して下さい。 投稿にあたって、読んで示唆を受けたものは参考文献です。前後関係や考察を論じる際に、その根拠となる事実や情報がどこにあるかを示したものが引用文献です。2. 引用文献リストの配列は、第一著者の頭文字のアルファベット順とします。同一著者で複数の引用文献がある場合は、発行年が古い順に配列して下さい。3. 執筆者、発行年、タイトル、(編著者名)、書名、巻 (号) 、掲載ページの順に記述し、単行本の場合は出版社と所在地を記して下さい。句読点や括弧などの記号、英数字は半角として下さい（例参照）。引用文献の表記例 a. 雑誌に掲載された1つの報文を引用する場合西泰弘・城田義友(2020)2018・2019年度県内採集会（市原市大福山）報告. 房総の昆虫(66):1–12.b. 単行本の全体を引用する場合佐々治寛之(1998)テントウムシの自然史. 251pp. 東京大学出版会, 東京.c. 分担執筆された単行本の一部を引用する場合山崎秀雄(1999)千葉県の鞘翅目. 千葉県生物学会(編), 千葉県動物誌:634–718. 文一総合出版, 東京.d. 県や市町村が発行する報告書・資料の場合千葉県環境生活部自然保護課(2019)千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドリスト動物編2019年改訂版. 40pp.e. インターネット上の資料を引用する場合環境省自然環境局野生生物課. 特定外来生物等一覧. http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html（閲覧:2021年6月4日）※原則として、管理責任者が明確なサイトや電子ジャーナル、公的機関の資料を対象とします。閲覧した日を記して下さい。 |

（とうこうしゃしめい 〒???-???? 千葉市中央区青葉町955−2）